

令和6年度
豊橋市におけるウミガメ保護
調査活動に関する報告書

豊 橋 市

《 目 次 》

I 令和6年度アカウミガメ実態調査結果

1 実態調査	1
2 豊橋市域表浜海岸におけるアカウミガメの上陸・産卵・ふ化状況	1
3 豊橋市域アカウミガメ上陸・産卵分布	2
4 ストランディング（漂着死体）	3
5 評価	3

II 保護啓発活動の実施状況

III 令和6年度におけるアカウミガメに関する協議・打合せ

IV 資料

1 令和6年度豊橋市域アカウミガメ上陸・産卵データ	8
2 関連事項の抜粋データ	9
3 遠州灘地域の上陸・産卵状況	10
4 全国のアカウミガメ上陸・産卵状況	12

I 令和6年度アカウミガメ実態調査結果

1 実態調査

(1) 調査員

豊橋市長が委嘱した豊橋市アカウミガメ実態調査員13名により調査

- ・実態調査員：伊奈範和、今泉佳代子、折原麻子、菅野史恵、澤田和宏、白井宏始、鈴木達昌、関かなえ、東美歩、疋田綾子、兵田千秋、丸地克典、山崎敏乃

(2) 調査方法

- a 区域：豊橋市域の表浜海岸全域 13.5km (直線距離)
- b 期間：令和6年5月7日～10月12日 上陸・産卵・ふ化調査

(3) 調査内容

- a 上陸・産卵：海岸を巡視し、上陸・産卵の数を確認
- b ふ化状況：産卵巣を掘り、卵殻の状態等を確認

※自然状態でのふ化を原則とし、極力、卵は移植しない

2 豊橋市域表浜海岸におけるアカウミガメの上陸・産卵・ふ化状況 (過去20年間抜粋)

(最大値 最小値)

年度	初上陸 (月/日)	初産卵 (月/日)	終産卵 (月/日)	終上陸 (月/日)	上陸 期間 (日)	産卵 期間 (日)	上陸 回数 (回)	産卵 巣数 (巣)	産卵 成功 率(%)	ふ化調 査巣数 (巣)	平均 産卵数 (個/巣)	脱出率 (%) ^{※1}
H17	5/15	5/15	8/23	8/23	101	101	173	82	47	42	103	65
18	6/4	6/4	8/26	8/26	84	84	55	29	53	20	103	57
19	6/2	6/2	8/28	8/28	88	88	71	34	48	22	115	65
20	5/21	5/24	9/1	9/1	104	101	168	86	51	73	109	65
21	5/17	5/18	8/24	8/24	100	99	106	72	68	48	106	64
22	5/16	5/29	8/21	8/21	98	85	130	78	60	62	113	71
23	5/28	5/28	8/18	9/4	100	83	109	66	61	44	114	55
24	5/12	5/20	8/24	8/29	110	97	327	145	44	104	107	75
25	5/20	5/20	8/22	8/22	95	95	132	71	54	30	120	79
26	5/25	5/25	8/29	9/3	102	97	101	53	52	30	112	68
27	5/16	6/3	8/11	8/23	100	70	52	25	48	16	114	58
28	5/26	5/26	8/27	8/27	94	94	71	33	46	27	111	60
29	5/15	5/15	8/16	8/16	94	94	68	48	71	47	112	69
30	5/13	5/13	8/10	8/15	95	90	62	34	55	33	107	46
R1	5/23	5/24	7/28	7/29	68	66	32	11	34	9	116	63
R2	6/3	6/18	8/28	8/28	87	72	47	12	26	12	122	47
R3	6/15	6/15	8/22	8/22	69	69	16	8	50	6	130	65
R4	5/26	6/16	8/9	8/9	76	55	37	19	51	18	117	59
R5 ^{※2}	6/10	6/20	7/29	7/29	50	40	6	2	33	2	114	58
R6	5/17	5/17	8/14	8/14	90	90	27	17	63	15	113	49
平均	5/23	5/28	8/18	8/21	90	84	90	46	51	33	113	62

※1 脱出率：対象とする卵のうち、ふ化して更に巣穴から地表に脱出してきたものの割合。

自然状態のものと同様に移植したものをあわせた総数から算出。

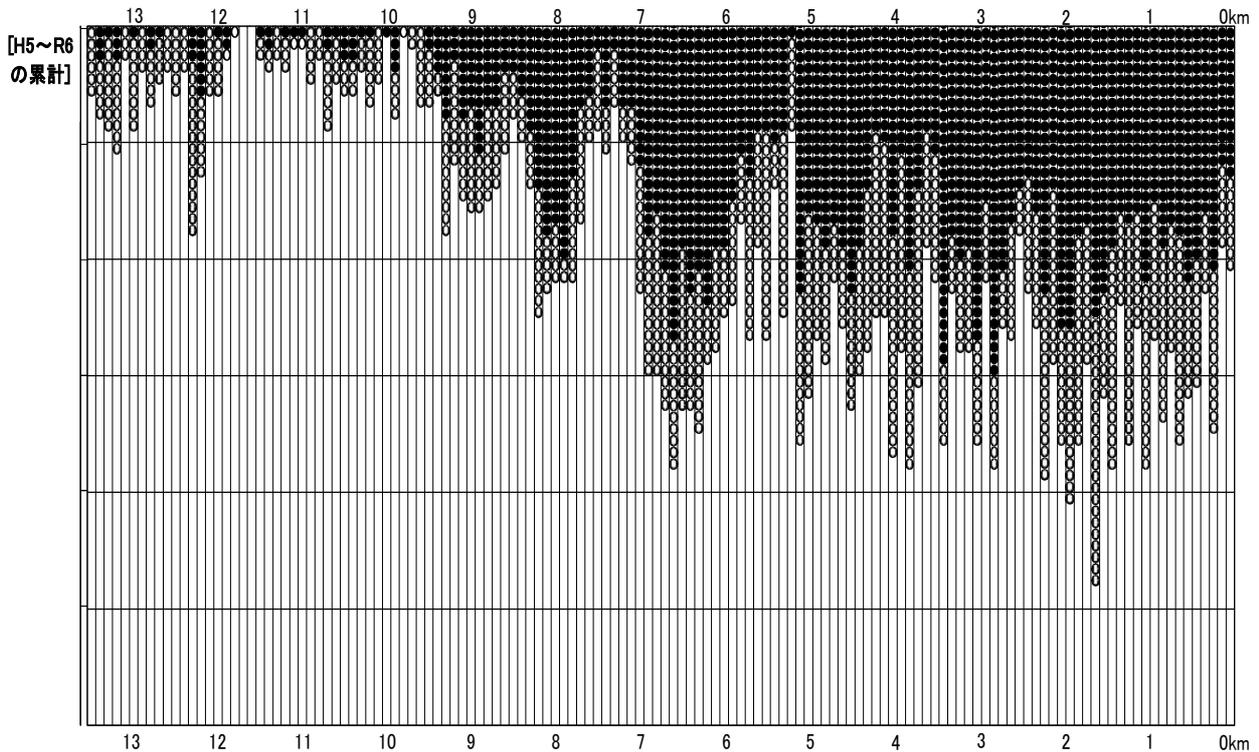
※2 調査員の安全確保のため、週1～2日ほど調査を実施していない日がある。

(令和5年度 豊橋市におけるウミガメ保護調査活動に関する報告書 4ページ(8)「令和5年度のデータの取扱いについて」を参照)

3 豊橋市域アカウミガメ上陸・産卵分布（平成5年～令和6年度）

<凡例> ● :産卵成功 ○ :上陸のみ

愛 知 県 田 原 市	高 豊 中 学 校 区						五 並 中 学 校 区						静 岡 県 湖 西 市
	豊 南 小 学 校 区				高 根 小 学 校 区		小 沢 小 学 校 区			細 谷 小 学 校 区			
	城 下	西赤沢	東 赤	伊 古 部	高 塚	西七根 ^{東七根}	寺 沢	小 松	小 島	細 谷	東細谷		
	田原・豊橋海岸(2.7km)		高豊漁港海岸(3.9km)			豊橋海岸(2.0km)		二川漁港海岸(5.3km)					
	三河湾国定公園区域(7.6km)				第二種特別地域		自然公園未指定区域(6.3km)						
第二種特別地域		普通地域(3.9km)											



※海岸区分及び汀線からの砂浜幅は「高豊・二川漁港海岸保全計画(案)報告書 豊橋市 (2002)」より作成し、()は海岸線延長距離を示す。

※上陸産卵分布は県境を起点とした直線距離100m区間ごとの延べ上陸産卵頭数を示す。

※西七根町のうち、浜辺川河口から寺沢町境までの区域は、東七根町として集計している。

※令和5年度は期間中に、調査員の安全確保のため、週に1~2日ほど調査を実施していない日がある。

(令和5年度 豊橋市におけるウミガメ保護調査活動に関する報告書 4ページ(8)「令和5年度のデータの取扱いについて」を参照)

4 ストランディング（漂着死体）

年度	アカウミガメ	アオウミガメ	オサガメ	種別不明	計
H17	(♀2) 2	(♀1) 1	—	—	3
18	(♂1,♀3) 4	—	—	—	4
19	(♀1) 1	—	—	—	1
20	(♂1,♀3) 4	—	—	—	4
21	(♀5) 5	—	—	—	5
22	(♂1,♀4) 5	—	—	—	5
23	(♂1,♀5) 6	—	—	—	6
24	(♀6) 6	—	—	—	6
25	(♀2) 2	—	—	—	2
26	(♀1) 1	—	—	—	1
27	(♂1) 1	—	—	—	1
28	(♀1,不明1) 2	(♀1) 1	—	—	3
29	(♀1,不明1) 2	(不明1) 1	—	—	3
30	(♂2,♀1,不明1) 4	(♀1,不明1) 2	—	—	6
R1	—	—	—	—	0
R2	(♂1,♀1,不明1) 3	(不明6) 6	—	—	9
R3	(♂1,♀1) 2	—	—	(不明) 1	3
R4	(♀1) 1	(不明1) 1	—	—	2
R5	(♂1,♀1) 2	—	—	—	2
R6	(♀1,不明1) 2	—	—	—	2

※過去20年間抜粋

5 評価

(1) 上陸・産卵調査結果

- 本年度、豊橋市域表浜海岸で確認したアカウミガメの上陸回数は27回で、そのうち産卵巣数は17巣であった。令和5年6月の台風2号・豪雨の影響があることから直接の比較はできないものの、前年度と比べ、上陸回数は21回、産卵巣数は15巣増加した。
- 産卵成功率(産卵巣数/上陸回数)は63%であり、前年度より増加し、例年並みな結果となった。

(2) 地域ごとの上陸・産卵状況

- 上陸・産卵いずれも、砂浜に奥行きのある市域東部に産卵が多く、砂浜が狭い西部は少ない傾向が見られた。

地域別上陸・産卵状況

町名	上陸数(回)	産卵巣数	産卵成功率(%)
東細谷	7	5	71
細谷	6	5	83
小島	5	3	60
小松原	0	0	0
寺沢	5	1	20
東七根	0	0	0
西七根	0	0	0
高塚	3	2	67
伊古部	1	1	100
東赤沢	0	0	0
西赤沢	0	0	0
城下	0	0	0
合計	27	17	63

(3) 時期ごとの上陸・産卵状況

- 本年度の初上陸・初産卵は5月17日に確認した。また、最終産卵・最終上陸は8月14日に確認した。
- 上陸期間・産卵期間ともに90日となり、例年並みであった。

(4) ふ化調査結果

- 本年度確認した産卵巣17巣のうち、15巣でふ化調査を行った。
- 調査した15巣の総産卵個数は1689個、1巣あたりの平均卵数は113個、総脱出数は830匹、脱出率は49%であった。

(5) 移植

- 本年度確認した産卵巣のうち、流失等の恐れがあった11巣の移植を行った。
- 移植した卵の数は1294個、総脱出数は642匹であり、脱出率は50%であった。

(6) 食害

- 4つの産卵巣にて動物による食害と推測される掘り返しが確認された。確認できた限りで、食害を受けた日までの日数は、産卵日から起算し、12日、49日、61日、74日であった。

(7) ストランディング(死亡漂着個体)

- 本年度はアカウミガメ2個体(メス1、雌雄不明1)の死亡漂着が確認された。このうち1個体にはタグが取り付けられており、確認したところ2014年に屋久島にて取り付けられたものであった。

II 保護啓発活動の実施状況

(1) アカウミガメ保護啓発展示

- 場 所 ①こども未来館ここにこ（松葉町三丁目1番地）
ギャラリーストリート
- ②大清水図書館（大清水町字彦坂10番地の7）
一般図書コーナー
- 展示期間 ①令和6年6月1日～24日
②令和6年8月13日～9月13日
- 内 容 パネル展示（アカウミガメの生態、調査員の取組など）、啓発動画
上映、ウミガメはく製展示

(2) 「アカウミガメの来る表浜海岸の自然観察会」の開催（平成4年度～）

- 日 時 ①令和6年7月27日(土) 午前6時～7時
②令和6年8月3日(土) 午前6時～7時
- 開催場所 表浜海岸（小島町）
- 対 象 小学生以上
- 参加者数 ①45名 ②31名
- 内容・講師 上陸産卵調査体験（講師：豊橋市アカウミガメ実態調査員）

(3) 「竜宮探検～表浜のアカウミガメ調査員養成講座～」の開催（平成11年度～）

- 日 時 令和6年8月24日(土) 午後3時～5時半
※希望者のみ午後7時より現地講習を実施
- 開催場所 五並生涯学習センター（細谷町字上大附98番地9）
表浜海岸（小島町）
- 対 象 一般（高校生以上、来年度以降に調査員を希望する方優先）
- 参加者数 7人
- 内 容 アカウミガメの生態、実態調査員の一日の流れ・体験談、表浜の地形と動植物、現地講習等
- 講 師 豊橋市アカウミガメ実態調査員
豊橋市生態系ネットワークづくり懇話会委員

(4) まちづくり出前講座（平成16年度～）

- 講座名 「アカウミガメと表浜海岸の自然を守ろう」
- 対 象 市内小学校4～5年生、中学校1年生 7校 268名
- 期 間 令和6年5月～令和7年1月
- 内 容 表浜海岸に上陸産卵する絶滅危惧種アカウミガメとその産卵地である表浜海岸の現状について知ってもらい、自然環境保全の重要性について考えてもらう。
- 講 師 市環境保全課職員

(5) 環境フェスタ（アカウミガメブース）出展（令和3年度～）

- 日 時 令和6年11月2日(土) 午前10時～午後3時
- 開催場所 豊橋市役所 市民広場
- 対 象 一般
- 観覧人数 294名
- 内 容 パネル展示（アカウミガメの現状、調査員の取組みなど）、ウミガメはく製展示、ウミガメクイズ・リーフレット・啓発品の配布、啓発動画上映等

(6) 東三河生態系ネットワークフォーラム2024への出展（平成26年度～）

- 日 時 令和6年11月9日(土) 正午～午後4時半
- 開催場所 アイプラザ豊橋（草間町字東山143-6）
- 対 象 一般
- 内 容 パネル展示（アカウミガメの現状、調査員の取組みなど）、啓発動画上映、ウミガメはく製展示、リーフレット・啓発品の配布等

(7) 大学生によるアカウミガメの上陸・産卵データの解析（令和5年度～）

- 解析者 愛知大学 森の子
- 内 容 これまでのアカウミガメ実態調査活動によって豊橋市に蓄積された上陸・産卵のデータを活用し、QGISを用いてウミガメの上陸・産卵状況を可視化することで、豊橋市域表浜海岸におけるアカウミガメの上陸・産卵の地理的傾向と影響要因の解明を目指す。

Ⅲ 令和6年度におけるアカウミガメに関する協議・打合せ

(1) 豊橋市アカウミガメ実態調査打合せ会

日付	会議名	内容
令和6年4月30日	第1回豊橋市アカウミガメ実態調査打合せ会	今年度の実態調査について打合せ
令和6年12月5日	第2回豊橋市アカウミガメ実態調査打合せ会	今年度の上陸・産卵、海岸の利用状況等について打合せ

(2) 豊橋市生態系ネットワークづくり懇話会

日付	会議名	内容
令和6年7月3日	第1回豊橋市生態系ネットワークづくり懇話会	昨年度の上陸・産卵状況について報告し、豊橋市生物多様性地域戦略定量目標の達成状況について協議
令和6年12月20日	第2回豊橋市生態系ネットワークづくり懇話会	アカウミガメの上陸・産卵データの解析について、大学生が報告
令和7年3月18日	第3回豊橋市生態系ネットワークづくり懇話会	令和6年度の上陸・産卵状況について報告するほか、今後の方針について協議

IV 資料

1 令和6年度豊橋市域アカウミガメ上陸・産卵データ

No.	日付	場所	距離	産卵	心化調査	産卵数	脱出数	脱出率	備考
1	5月17日	東細谷	0.5km	○	○	123	106	86%	移植(小島)
2	5月23日	高塚	8.2km	○	○	132	105	80%	
3	6月3日	高塚	7.0km						
4	6月10日	伊古部	8.8km	○	○	127	93	73%	移植(高塚)
5	6月12日	小島	3.9km						
6	6月12日	小島	2.7km	○	○	116	58	50%	移植(小島)
7	6月14日	東細谷	0.7km						
8	6月23日	細谷	1.9km	○	○	111	43	39%	移植(小島)
9	6月23日	東細谷	0.7km	○	○	103	41	40%	移植(小島)
10	6月25日	寺沢	5.1km						
11	6月25日	東細谷	0.2km						
12	6月26日	小島	2.9km	○	○	151	72	48%	移植(小島)
13	6月27日	寺沢	5.1km	○	○	104	35	34%	移植(七根)
14	6月29日	細谷	1.6km	○	○	128	83	65%	食害
15	7月10日	東細谷	0.5km	○	○	122	11	9%	移植(小島)
16	7月11日	寺沢	4.9km						
17	7月18日	寺沢	4.7km						
18	7月19日	細谷	1.9km	○	-	-	-	-	食害
19	7月20日	寺沢	5.2km						
20	7月23日	東細谷	0.6km	○	○	127	5	4%	移植(小島)
21	7月31日	細谷	1.6km	○	○	76	55	72%	移植(小島)
22	8月3日	高塚	8.1km	○	○	25	0	0%	食害
23	8月5日	小島	2.9km	○	-	-	-	-	食害
24	8月5日	小島	2.7km						
25	8月9日	細谷	0.9km						
26	8月10日	東細谷	0.0km	○	○	110	0	0%	
27	8月14日	細谷	1.4km	○	○	134	123	92%	移植(小島)
合計				17	15	1689	830	49%	

上陸回数	27回
産卵巣数	17巣
産卵成功率	63%
1回の平均産卵数	113個
心化調査巣数	15巣
脱出率	49%

- ・距離：県境を起点とする西方向への直線距離
- ・脱出率：対象とする卵のうち、心化してさらに産卵巣から地表に脱出できたものの割合

2 関連事項の抜粋データ（前述の令和6年度上陸・産卵データより抜粋）

（1）ふ化場の利用状況

No.	日付	場所	距離	産卵	ふ化調査	産卵数	脱出数	脱出率	備考
1	5月17日	東細谷	0.5km	○	○	123	106	86%	移植（小島）
4	6月10日	伊古部	8.8km	○	○	127	93	73%	移植（高塚）
6	6月12日	小島	2.7km	○	○	116	58	50%	移植（小島）
8	6月23日	細谷	1.9km	○	○	111	43	39%	移植（小島）
9	6月23日	東細谷	0.7km	○	○	103	41	40%	移植（小島）
12	6月26日	小島	2.9km	○	○	151	72	48%	移植（小島）
13	6月27日	寺沢	5.1km	○	○	104	35	34%	移植（七根）
15	7月10日	東細谷	0.5km	○	○	122	11	9%	移植（小島）
20	7月23日	東細谷	0.6km	○	○	127	5	4%	移植（小島）
21	7月31日	細谷	1.6km	○	○	76	55	72%	移植（小島）
27	8月14日	細谷	1.4km	○	○	134	123	92%	移植（小島）
合計				11	11	1294	642	50%	

移植及び脱出率の状況

年度	R3	R4	R5	R6	
上陸数	16回	37回	6回	27回	
産卵巣数(a)+(b)+(c)	8巣（ 6 巣、65 %）	19巣（ 18 巣、59 %）	2巣（ 2 巣、58 %）	17巣（ 15 巣、49 %）	
(a) 移植なし	3巣（ 1 巣、96 %）	7巣（ 6 巣、57 %）	1巣（ 1 巣、95 %）	6巣（ 4 巣、48 %）	
(b) 現場付近へ移植	0巣（ 0 巣、－ %）	5巣（ 5 巣、45 %）	1巣（ 1 巣、32 %）	0巣（ 0 巣、－ %）	
(c) ふ化場へ移植	5巣（ 5 巣、59 %）	7巣（ 7 巣、70 %）	0巣（ 0 巣、－ %）	11巣（ 11 巣、50 %）	
内 訳	波打ち際産卵時等の移植	5巣（ 5 巣、59 %）	3巣（ 3 巣、68 %）	0巣（ 0 巣、－ %）	11巣（ 11 巣、50 %）
	高塚ふ化場	1巣（ 1 巣、86 %）	0巣（ 0 巣、－ %）	0巣（ 0 巣、－ %）	1巣（ 1 巣、73 %）
	西七根ふ化場	0巣（ 0 巣、－ %）	0巣（ 0 巣、－ %）	0巣（ 0 巣、－ %）	1巣（ 1 巣、34 %）
	小島ふ化場	4巣（ 4 巣、53 %）	3巣（ 3 巣、68 %）	0巣（ 0 巣、－ %）	9巣（ 9 巣、48 %）
	特異な産卵状況での移植	0巣（ ー 巣、－ %）	4巣（ 4 巣、72 %）	0巣（ 0 巣、－ %）	0巣（ 0 巣、－ %）

※（）内はふ化調査した巣数及び脱出率で、脱出率は流失・食害等により総数不明となった産卵巣はカウントしていない

※脱出率とは、対象とする卵のうち、ふ化してさらに産卵巣から地表に脱出できた卵の割合をさす

※特異な産卵状況での移植とは、既に水没していたり食害を受けた後などといった特異な状況下での移植をさす

※ふ化場設置：平成21年3月

（2）食害

動物による食害が原因と推定される掘り返しが4件確認された。

No.	日付	場所	距離	産卵	ふ化調査	産卵数	脱出数	脱出率	備考
14	6月29日	細谷	1.6km	○	○	128	83	65%	食害
18	7月19日	細谷	1.9km	○	-	-	-	-	食害
22	8月3日	高塚	8.1km	○	○	25	0	0%	食害
23	8月5日	小島	2.9km	○	-	-	-	-	食害
合計				4	4	153	83	54%	

（3）不明（流失等）

掘り返し等によりふ化調査が実施できなかった産卵巣が2巣あった。

No.	日付	場所	距離	産卵	ふ化調査	産卵数	脱出数	脱出率	備考
18	7月19日	細谷	1.9km	○	-	-	-	-	食害
23	8月5日	小島	2.9km	○	-	-	-	-	食害
合計				2					

3 遠州灘地域の上陸・産卵状況（過去20年間抜粋）※1

[海岸調査距離]，産卵巣数（上陸回数）

年度	御前崎市※2 [12.3km]	浜松市 [17.5km]	豊橋市 [13.5km]	田原市※3 [16.3km]	計	豊橋市域の 産卵占有率
H17	75(183)	144(237)	82(173)	86(133)	387(726)	21.2%
18	48(108)	25(39)	29(55)	25(43)	127(245)	22.8%
19	57(143)	32(51)	34(71)	56(77)	179(342)	19.0%
20	195(278)	123(166)	86(168)	115(185)	519(797)	16.6%
21	235(448)	171(248)	72(106)	73(98)	551(900)	13.1%
22	149(264)	111(175)	78(130)	108(139)	446(708)	17.4%
23	147(295)	109(150)	66(109)	92(130)	414(684)	15.9%
24	277(534)	244(404)	145(327)	207(333)	873(1,598)	16.6%
25	224(450)	200(282)	71(132)	105(179)	600(1,043)	11.8%
26	85(178)	64(105)	53(101)	66(81)	268(465)	19.8%
27	36(91)	55(83)	25(52)	21(43)	137(269)	18.2%
28	123(259)	120(196)	33(71)	57(85)	333(611)	9.9%
29	101(202)	71(103)	48(68)	39(56)	259(429)	18.5%
30	39(103)	72(107)	34(62)	26(32)	171(304)	19.9%
R1	25(82)	26(50)	11(32)	11(19)	73(183)	15.1%
R2	35(82)	47(78)	12(47)	17(26)	111(233)	10.8%
R3	26(50)	40(64)	8(16)	7(9)	81(139)	9.9%
R4	79(146)	32(50)	19(37)	11(13)	141(246)	13.5%
R5	29(84)	40(60)	2(6)※4	5(6)	76(156)	2.6%
R6	31(80)	87(123)	17(27)	14(27)	149(257)	11.4%

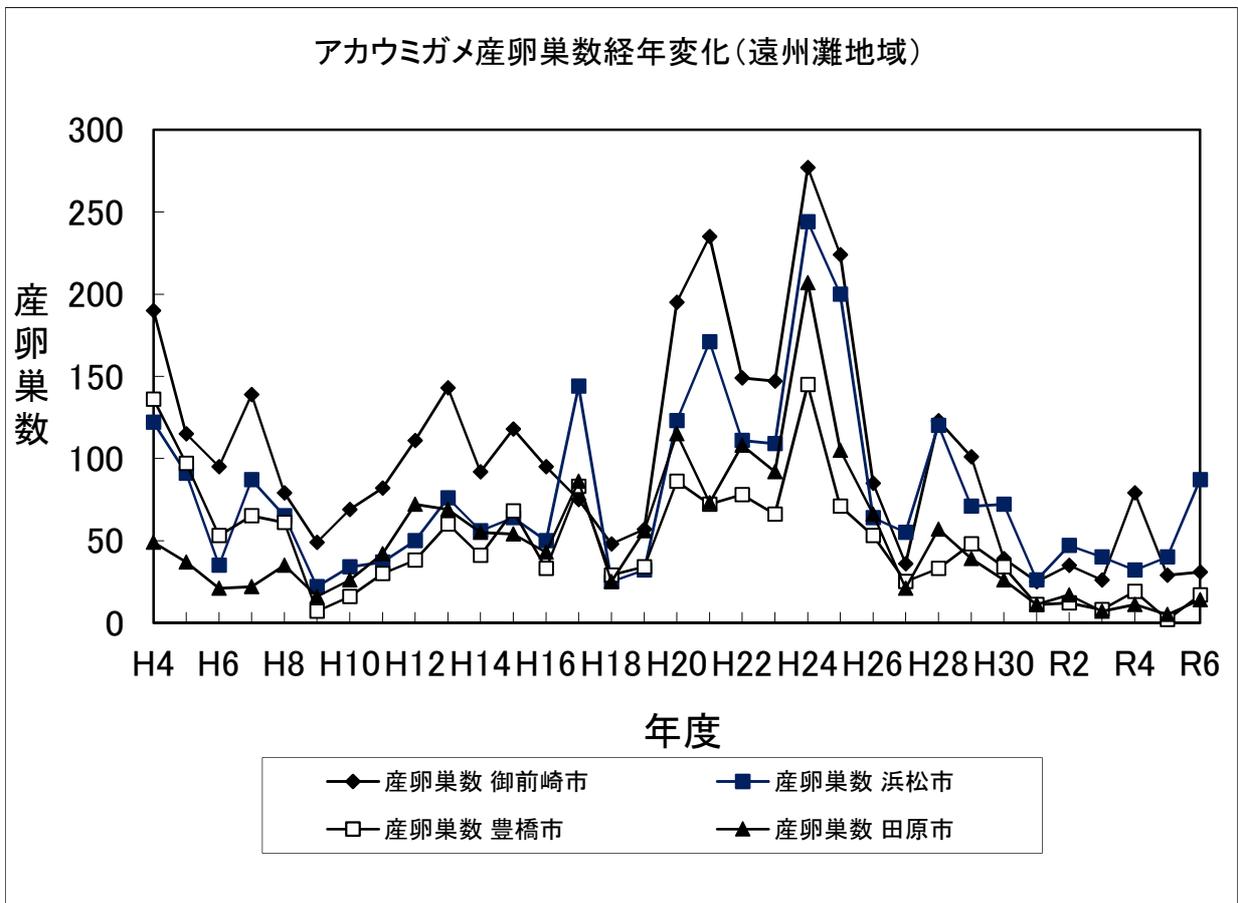
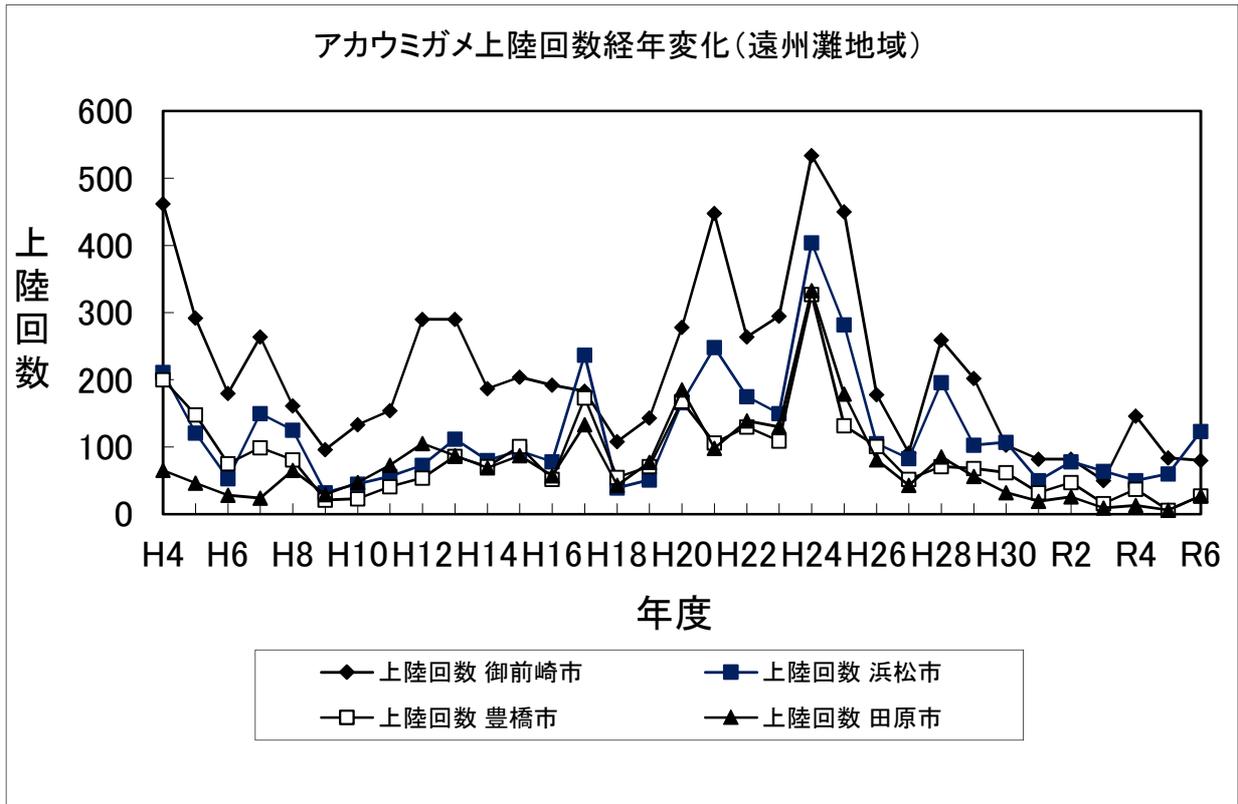
※1 御前崎市および田原市に関するデータはNPO法人日本ウミガメ協議会「日本のウミガメ類上陸産卵 2024年」より、浜松市に関するデータは特定非営利活動法人サンクチュアリN.P.O.「2024年アカウミガメ産卵調査報告」よりそれぞれ引用。

※2 平成21年度より旧浜岡町域も調査対象区域に含める。

※3 平成14～20年度は旧赤羽根町域と旧渥美町域の合算値、平成21～29年度は現田原市域の数値、平成30年度～令和4年度は旧渥美町域を除く現田原市域、令和5年度以降は現田原市域の数値となっている。

※4 調査員の安全確保のため、週に1～2日ほど調査を実施していない日がある。

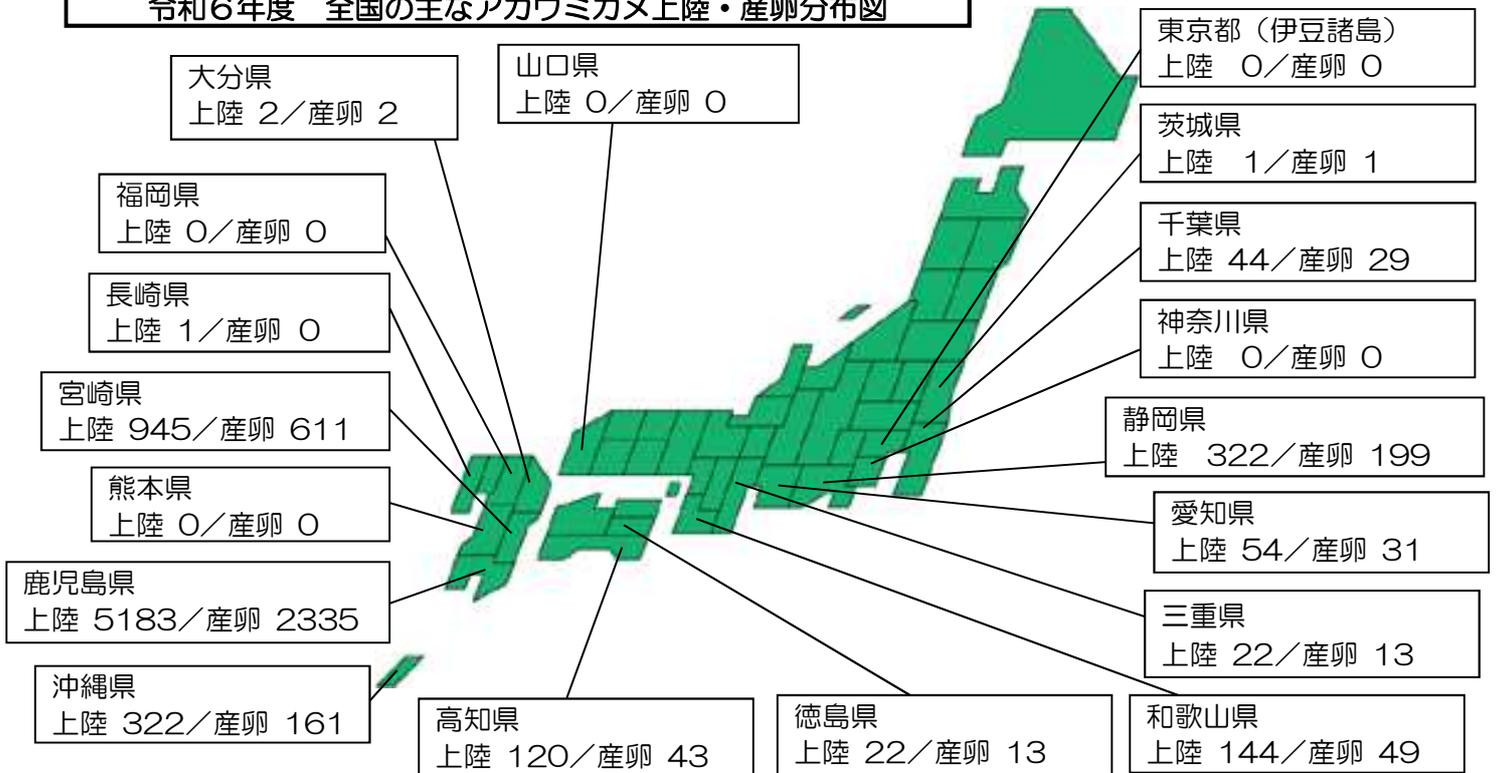
（令和5年度 豊橋市におけるウミガメ保護調査活動に関する報告書
4ページ（8）「令和5年度のデータの取扱いについて」を参照）



4 全国のアカウミガメ上陸・産卵状況

区分	令和6年度			令和5年度			令和4年度		
	上陸回数(回)	産卵巣数(巣)	全国に対する産卵巣数の割合	上陸回数(回)	産卵巣数(巣)	全国に対する産卵巣数の割合	上陸回数(回)	産卵巣数(巣)	全国に対する産卵巣数の割合
茨城県	1	1	0.03%	0	0	0.00%	1	1	0.02%
千葉県	44	29	0.83%	45	30	1.12%	59	43	1.05%
東京都	0	0	0.00%	3	1	0.04%	3	2	0.05%
神奈川県	0	0	0.00%	3	2	0.07%	1	0	0.00%
静岡県	322	199	5.71%	247	123	4.58%	415	260	6.33%
愛知県	54	31	0.89%	12	7	0.26%	50	30	0.73%
三重県	22	13	0.37%	31	12	0.45%	72	35	0.85%
和歌山県	144	49	1.41%	128	37	1.38%	166	68	1.66%
徳島県	22	13	0.37%	3	0	0.00%	20	10	0.24%
高知県	120	43	1.23%	61	21	0.78%	148	59	1.44%
山口県	0	0	0.00%	0	0	0.00%	0	0	0.00%
福岡県	0	0	0.00%	2	1	0.04%	0	0	0.00%
大分県	2	2	0.06%	7	3	0.11%	4	3	0.07%
宮崎県	945	611	17.52%	959	521	19.42%	1120	707	17.21%
長崎県	1	0	0.00%	0	0	0.00%	1	0	0.00%
熊本県	0	0	0.00%	0	0	0.00%	4	2	0.05%
鹿児島県	5183	2335	66.96%	4101	1785	66.53%	5423	2732	66.50%
沖縄県	322	161	4.62%	200	140	5.22%	240	156	3.80%
合計	7182	3487	100.00%	5802	2683	100.00%	7727	4108	100.00%

令和6年度 全国の主なアカウミガメ上陸・産卵分布図



※参考：NPO法人日本ウミガメ協議会「日本のウミガメ類上陸産卵 2024年」

豊橋市アカウミガメ実態調査員 募集中！

アカウミガメ実態調査員の
活動についてはこちら



<http://www.city.toyohashi.lg.jp/17227.htm>

【問合せ先】

豊橋市環境部環境保全課 0532-51-2385

令和6年度
豊橋市におけるウミガメ保護
調査活動に関する報告書

住 所 〒440-8501 豊橋市今橋町1番地

発行者 豊橋市環境部環境保全課

T E L (0532)51-2385/F A X(0532)56-5577

E-mail kankyohozen@city.toyohashi.lg.jp